



2020年6月1日

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋木 均
(コード：4222、東証第2部)
問合せ先 経理財務部長 大洞 豪将
(TEL. 050-3645-0121)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社は、2020年5月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2020年3月の月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所所有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文（時価総額）に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2020年5月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

- ① 2020年5月の月間平均時価総額 1,157,772,497円
- ② 2020年5月29日現在の時価総額 1,268,894,061円
(2020年5月29日終値321円×2020年5月29日上場株式数3,952,941株)

2. 今後の見通しについて

当社グループは、2020年5月15日に2020年3月期決算短信を公表し、事業構造改革の推進による収益改善の効果により、営業利益の黒字化を達成することができ、2020年3月期連結会計年度は、売上高17,867百万円（前年度比5.0%減）、営業利益183百万円（前年度は、営業損失352百万円）、経常損失14百万円（前年度は経常損失552百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失471百万円（前年度は親会社株主に帰属する当期純損失694百万円）を計上致しました。

また、2020年3月6日にエンデバー・ユナイテッド株式会社が管理・運営する投資ファンドであるエンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合との間でスポンサー契約を締結し技術

指導・自動車業界のネットワーク、管理ノウハウを得ながら、事業基盤の強化を進めると共に増資等による財務体質の抜本的な改善及び信用補完による事業基盤の強化を図るべく取り進めております。

今後も引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、収益改善および財務体質の強化を進め、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上